

コロナと3つの重点分野、 新年度県予算と向き合う ～ポストコロナへの胎動を確かなものに～

令和4年度の岩手県一般会計当初予算案は総額7,922億円で、震災復興が進んだこともあり、7年連続の減少です。ただ、震災分を除く通常分は7,445億円と前年度並みを確認しました。

このうち、コロナ対策として966億円が計上されました。継続される事業が中心で、引き続き感染防止と事業継続対策などにあたります。

また、新年度予算案では「人口減少社会への対応」「デジタル化の推進」「グリーン社会の実現」の3つを重点分野として盛り込んだのが特徴で、厳しい財源の中であわせて100億円を超える予算措置となっています。

新型コロナウイルス感染症の終息の見通しは未だたっていないものの、3つの重点分野への予算配分はポストコロナを見据えた課題に対応したものと言えそうです。

2022年3月

岩手県議会議員 **岩渕 誠**



予算特別委員会で積極的に質疑を交わす

復興とコロナに対応しつつ、その先への一手を打ちこめるものとなるよう、予算特別委員会での審議でも課題意識と具体的提言を持って臨みました。私自身、昨年度は予算特別委員長であったため、質疑は2年ぶりでした。「今後の財政見直し」「DX・デジタル化の進捗状況と課題」「国際交流の在り方（ウクライナからの避難民受け入れ等）」「広域防災拠点整備の見直し（県南部への拠点設置の必要性）と新たな災害想定への対応」「医師確保対策」「水田交付金の見直しによる深刻な影響」「盛り土規制」などを取り上げましたが、審議を通じて指摘した内容が、皆様の暮らしに少しでも還元されることがあれば幸いです。



予算特別委員会で質疑に立つ

速報!! 新年度予算案可決

総額7,922億円に上る新年度岩手県一般会計当初予算案は、25日、県議会最終本会議で可決されました。（地元に関係する予算については、次回の県政レポートで詳しくお伝えします。予算特別委員会での主な質疑もお伝えする予定です。）

河川整備などに予算配分～2月補正予算、一関管内の主な公共事業～

令和3年度岩手県一般会計の2月補正予算は、3月4日の県議会本会議で全会一致で可決されました。地元関連の公共事業は次の通りです。

◆主な県土整備部関係事業

(単位：千円)

区分	事業名	路線等	箇所名	令和3年度補正予算額(案)	摘要
道路	道路環境改善事業	主要地方道一関大東線	狐禅寺橋	62,000	橋梁補修
河川	基幹河川改修事業	夏川		60,000	築堤、護岸
		千厩川(中流)		70,000	築堤、護岸
	総合流域防災事業	金流川		200,000	築堤

◆主な農林水産部関係公共事業

(単位：千円)

区分	事業名	市町村名	箇所名	令和3年度補正予算額(案)	摘要
土地改良	かんがい排水事業	平泉町	束稲第2	4,001	用排水路整備
			小猪岡	315,008	ほ場整備
	経営体育成基盤整備事業	一関市	西黒沢	189,008	ほ場整備
			笹谷	18,002	ほ場整備
			下大桑	202,010	ほ場整備
			川台	165,004	ほ場整備
			清田	161,504	ほ場整備
			上奥玉	235,002	ほ場整備
			新山南	70,002	ほ場整備
			巖手滝原がし	153,006	ほ場整備
曲田	209,010	ほ場整備			
農地防災	農村地域防災減災事業	平泉町	北照井堰	10,001	用排水路整備
			北大堰	230	用排水路整備
林道	林道整備事業	一関市	赤沢	86,001	林道整備

Vol.17
2022.3.27

発行 ■ 岩渕誠事務所
一関市花泉町金沢字内ノ目50
☎0191-82-3851
Eメールアドレス: ichinoseki@iwabuchi-mako10.com
http://www.iwabuchi-mako10.com

岩渕まこと
県政報告

ロシアの軍事行動に断固抗議 ～県議会で非難決議可決～

ウクライナに軍事侵攻したロシアに対し、岩手県議会は断固抗議する決議を全会一致で可決しました。議会の決議は、議会の意思を示すものです。

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を行った。

このことは、国際社会の平和と安全を著しく損なう、断じて容認することができない暴挙であり、武力を背景とした現状変更への試みは、明白な国際法違反で断じて看過できない。

よって岩手県議会は、ロシアに対し、軍による攻撃やウクライナの主権侵害、核兵器の使用を示唆する発言に断固として抗議するとともに、軍を即時無条件で撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。

また、国においては、在留邦人の安全確保を図り、国際社会と緊密に連携し、毅然たる態度でロシアに制裁措置の徹底と強化を行うとともに、我が国への影響対策について万全を尽くすよう強く求める。

上記のとおり決議する。

令和4年3月4日

岩手県議会



ロシアへの非難決議を全会一致で可決（3月4日 県議会本会議）

後半任期スタート、新たな役目を担う

県議会議員の任期も後半に入り、議会での役割も変わりました。

まず、議会の同意を得て、県の監査委員に就任いたしました。議会から2人が選出され、学識経験者の2人とともに、監査にあたります。

また、県政全般にわたる重要な事項の調査、研究や議員の研修などを行う県政調査会の会長も務めることとなりました。県政調査会は議員全員で組織される組織で、ポストコロナやこれからの岩手の在り方など広範な調査研究で、県民の負託にこたえてまいります。

所属の常任委員会は教育や芸術文化、スポーツ振興などを所管する「文教委員会」となりました。平泉の世界遺産も所管しています。特別委員会は「デジタル社会・DX推進調査特別委



県政調査会会長として会の運営にあたる

員会」で、ポストコロナの社会像の中心となりうる政策の研究に努めます。

このほか議会運営委員会の委員となり、議会の円滑な運営の一翼を担うこととなりました。



この日の講師、キオクシア岩手株式会社柴山 耕一郎代表取締役社長と（令和4年1月）

一関地方で最大震度5強～深夜に緊張走る～

3月16日午後11時36分、福島沖を震源とする地震で一関地方は最大震度5強を観測しました。県内ではけが人が出たほか、家屋の損壊や断水、交通インフラや生産活動への影響など広い範囲で被害が報告されました。

被災した皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、復旧にむけて尽力して参ります。困りごとなどありましたら、遠慮なくご相談ください。

私たちは東日本大震災津波を経験しましたが、今後予想される「千島海溝・日本海溝巨大地震」ではこれを上回る被害想定も出されています。

「忘れないこと、伝えること。そして学んだことを生かすこと」は防災減災を進めるうえで大切なこととしてとらえ、災害対策に取り組んでまいります。


在職10年、支えていただいた皆様に感謝

県議会議員として在職10年を迎え、全国都道府県議長会から表彰を受けました。浪人時代を含め、長い間お支えをいただいた皆様のおかげです。みなさまから県議会の議席をお預かりしていることに感謝し、今後も岩手の発展、県民生活の向上のため努力してまいります。

今後ともご指導をよろしくお願いいたします。



10年表彰



岩渕誠事務所

一関市花泉町金沢字内ノ目50
電話・FAX.0191-82-3851
メールアドレス ichinoseki@iwabuchi-mako10.com

皆様からのご意見、ご要望をお待ちしています。